

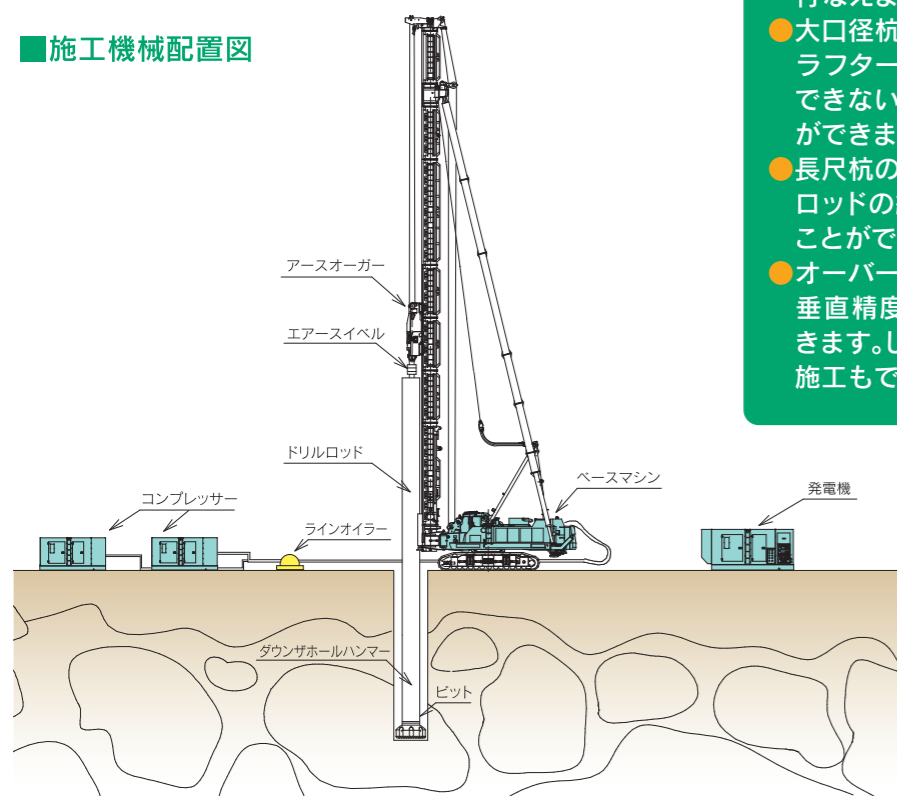
ダウンザホールハンマー工法

三点支持式

概要

硬質玉石・硬岩層の削孔は、ダウンザホールハンマー工法により削孔時間の短縮ができます。ビットの交換により、φ450～1150mmまで基本穿孔でき、これを応用すればφ1200以上の穿孔も可能で、大口径基礎杭工・土留杭工・抑止杭工等に威力を発揮します。

施工機械配置図



特長

- 削孔精度が高い。
三点支持式杭打機のための垂直精度がより高く、孔曲がりがなく、削孔後の杭の建込みが容易に行なえます。
- 大口径杭の削孔が高速。
ラフタークレーンやクローラクレーンでは削孔できない大口径を効率良く、高速で削孔することができます。
- 長尺杭の施工が可能。
ロッドの継足しにより、最大50m位まで削孔することができます。
- オーバーラップ施工が可能。
垂直精度が良いため、オーバーラップ施工ができます。したがって鋼矢板の先行掘削や連続壁の施工もできます。

クレーン式

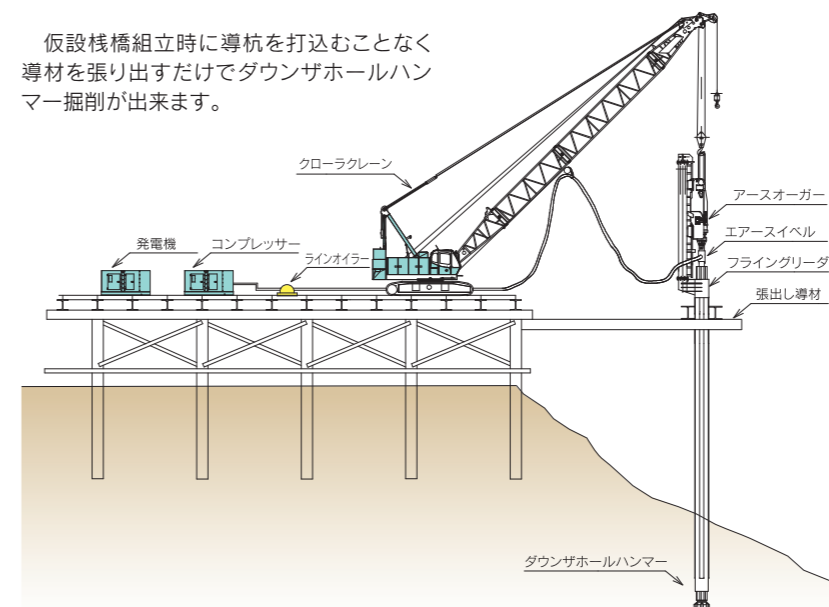
概要

大型杭打ち機の搬入出来ない場合や山岳地帯ではクレーンに装着でき、大口径基礎杭工・土留杭工・抑止杭工等に威力を発揮します。

特長

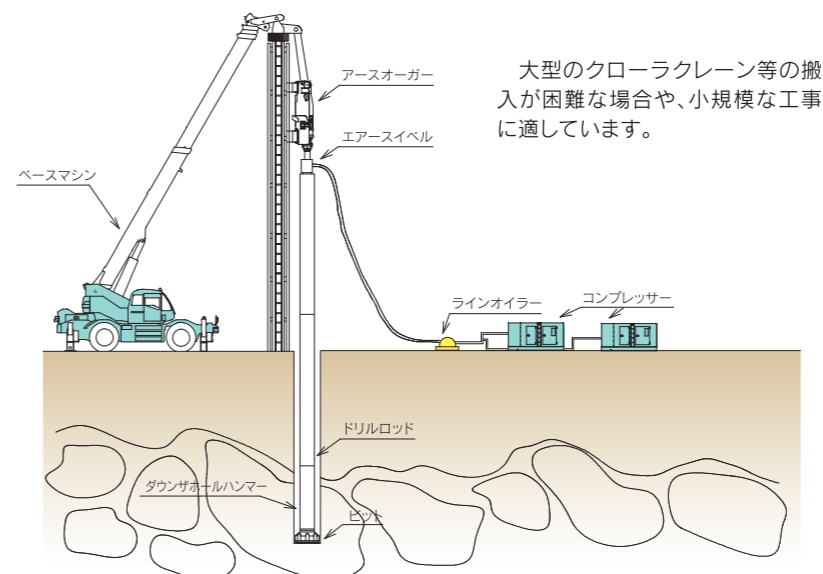
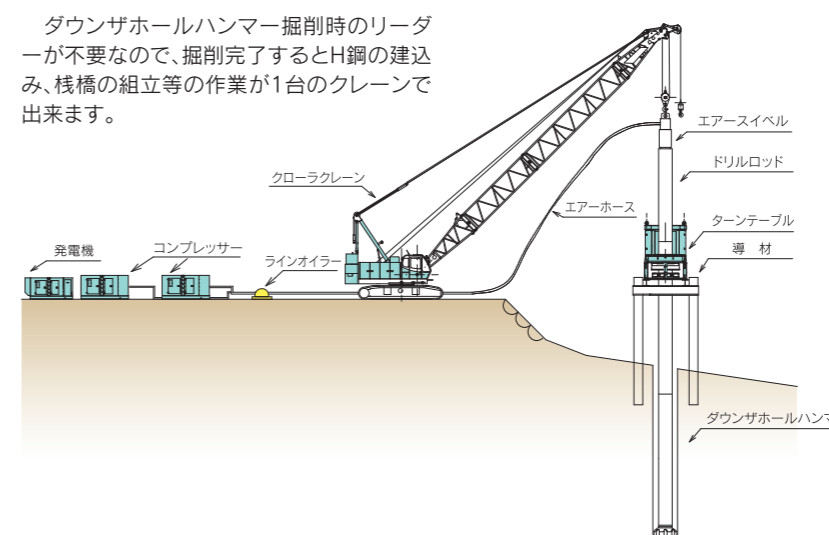
- 超硬質岩(圧縮強度2,000kg/cm²)でも穿孔でき、玉石、転石等も容易に施工できます。
- ビットの交換によりφ450～φ838mmまで基本穿孔できます。
- 段差打・遠隔作業ができます。

仮設栈橋組立時に導杭を打込むことなく導材を張り出すだけでダウンザホールハンマー掘削が出来ます。



(特許 第3724784号)

ダウンザホールハンマー掘削時のリーダーが不要なので、掘削完了するとH鋼の建込み、栈橋の組立等の作業が1台のクレーンで出来ます。



大型のクローラクレーン等の搬入が困難な場合や、小規模な工事に適しています。

